

2023 年 3 月 28 日
第一園芸株式会社

花をキーアイテムとしたテレビ東京初、全編 LED ウォール撮影&ショートドラマ

「ひとひらの初恋」に第一園芸が 75 種 1,300 本の花と緑を提供！

2023 年 3 月 28 日（火）18 時から YouTube『テレビ東京公式 ドラマチャンネル』で配信

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤昇、三井不動産グループ）は、テレビ東京が制作し、2023 年 3 月 28 日（火）18 時から YouTube『テレビ東京公式ドラマチャンネル』（<https://www.youtube.com/channel/UCbJ2OB03eOQnpXEn4kQruRA>）で配信されるショートドラマ「ひとひらの初恋」に花と緑の提供と美術協力等を行いました。



■ LED ウォールや最新の VFX 技術に生花ならではの鮮やかな彩をプラス

テレビ東京初の全編 LED ウォールで撮影&ショートドラマ「ひとひらの初恋」は花屋が舞台。春にふさわしい 75 種類 1,300 本もの花と緑を第一園芸がプロデュース・提供し、LED ウォールや最新の VFX 技術のバーチャルな世界にリアルならではの彩を添えています。

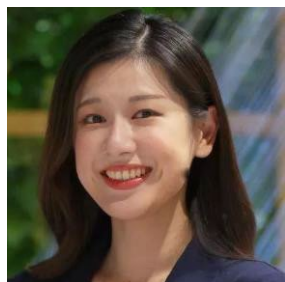
アセビの木を使って作り上げたシンボルツリーを中心に、花はピンクや黄色、水色の花などパステル調の春を感じる色合いや品種を選びました。



スタジオにはスイートピーやフリージアなどの春ならではのみずみずしい香りも漂い、出演者やスタッフの皆さんも癒されていました。

本作は 10 代~20 代の若者層にリーチすべく 5 分×4 本のショートドラマとして制作しています。一切のロケなしで撮影されたテレビ東京のトライ企画のショートドラマを溢れる植物の魅力とともにぜひお楽しみください。

■テレビ東京 報道局 松並百合愛プロデューサーコメント



「初恋」には誰でも、恥ずかしく切ない思い出があるのではないのでしょうか。そんな初恋のもどかしさをテーマに、10代20代の視聴者に向けたショートドラマを制作しました。巨大なLEDウォールの魅力を引き出す鮮やかな「花屋」の舞台。たくさんの素敵な生花により、さらに彩りと輝きを増し独特な世界観を作り出しました。実在するか分からない、美しく不思議な花屋に訪れた気持ちになってご覧ください。

■番組概要

【番組名】「ひとひらの初恋」

【配信日時】2023年3月28日（火）18時 全4話一挙配信

【配信プラットフォーム】YouTube：テレビ東京公式ドラマチャンネル

1 https://youtu.be/l8_Wlu2Blpc # 2 <https://youtu.be/6igq65GsvHE>

3 https://youtu.be/3gr1siFD_Fw # 4 <https://youtu.be/1DSryiPf6Fc>

【出演】草川拓弥（超特急） 石井杏奈 竹財輝之助

【監督】原桂之介（#1, 2, 4） 松田祐輔（#3）

【脚本】いとう菜のは

【プロデューサー】松並百合愛 田辺勇人 阿部真士 / 高田良平 鎌倉希（リオネス）

【バーチャルプロダクション協力】ヒビノ株式会社／株式会社オムニバス・ジャパン

【SPECIAL THANKS】 第一園芸

【制作協力】リオネス

【製作著作】テレビ東京

【公式HP】<https://www.tv-tokyo.co.jp/hitohira/>

【公式Twitter】@TUTOKYO_PR

【公式Instagram】tvtokyo_pr

【公式TikTok】@tvtokyo_pr

■あらすじ紹介



元文学青年で冴えないサラリーマン生活を送る水島透（草川拓弥）。ある日、一通の招待状を受け取り「楓印之生花店」を訪れる。店主の望月楓人（竹財輝之助）はそっけなく、ぶっきらぼうで、急に「好きなものを選んで」と3本の花を差し出す。透は1本を選び、その花びらをちぎるとなぜか高校の教室に！パニックになり状況を把握しようと身の回りを探ると「平成25年3月1日」と書かれた卒業証書が出てくる。黒板には「卒業おめでとう」の文字が。なんと10年前にタイムリープしていたのだ。そこに現れたのは、透の初恋の女性、進藤香純（石井杏奈）。しかし苦い過去は変えられず、やはり後悔だけが残ってしまう。しかし、楓人から言われたのは「運命のチケットは残り7枚」。あと7回のタイムリープで過去の後悔をやり直し、初恋を成就させることが出来るのか？！

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 125 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は、花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 伊藤昇

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。